

日本福祉介護情報学会



第19回 研究大会

大会テーマ

地域共生社会の情報環境—IT 活用による当事者・地域の主体形成を目指して

高齢者・少子化の進展を背景として、我が国においては現在、制度・分野ごとの縦割りや支え手・受け手という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながる「地域共生社会」づくりが進められています。

一方、IT(情報技術)の進展は著しく、AI(人工知能)やIoT(ものがインターネットのように繋がる)技術が、福祉分野でも活用されるようになってきています。こうした技術を実装するにはまだ多くの課題があるものの、高齢者や障害者等の当事者がこうした技術を活用することは主体形成となり、地域社会における人と人、人と資源の新たなつながりをつくる可能性をもっています。

本研究大会においては、高齢者・障害者を含む住民の IT 活用が主体形成となり、それが地域共生社会の環境形成にも資することを明らかにしつつ、さらに環境形成に必要な社会技術の開発とは何かを検討し共有することを目指しています。

日時

2018年11月18日(日) 10:00~16:30

会場

岩手県民情報交流センター

岩手県盛岡市盛岡駅西通一丁目7-1

午前 7階 岩手県立大学アイーナキャンパス

午後 8階 会議室812



プログラム

- 9:30~10:00 受付
- 10:00~12:00 自由研究発表(会場:7階 学習室1・4)
- 12:00~12:40 昼食(会場:学習室1・4)
- 12:40~13:10 学会総会(会場:学習室1)
- 13:20~13:50 **基調報告**(会場:8階会議室802)



テーマ「地域共生社会の実現とICT活用」

高橋 紘士 (東京通信大学・日本福祉介護情報学会顧問)

14:00~16:30 シンポジウム(会場:8階会議室802)

テーマ「IT活用による当事者と地域の主体形成」

「障害者と地域の主体形成」島根大学 伊藤史人 他

「高齢者と地域の主体形成」岩手県立大学 小川晃子 他

「医療福祉の連携と地域の主体形成」盛岡赤十字病院 鎌田弘之 他

参加申し込み

参加対象 本会員にかかわらず、関心のある方であればどなたでも参加できます。

参加申込 電子メールまたはFAXで、下記大会事務局までお申し込みください。

参加費

会員(一般) 2,000円 非会員(県外) 2,000円

会員(学生) 1,000円 非会員(県内) 1,000円

問い合わせ先

大会事務局：岩手県立大学社会福祉学部 小川晃子研究室 気付

住所：〒020-0693 岩手県滝沢市栄子 152-52

TEL・FAX：019-694-3343

E-mail：taikai2018@jissi.jp